

平成30年度あわ文化検定 実施要項

1 目的

あわ文化を次世代に伝承するとともに、ふるさと徳島の魅力を県内外に発信するための知識・理解が得られているかどうかを確認することを目的とする。

2 主催・実施者

徳島県教育委員会が主催し、各中学校が実施する。

3 検定の方法、内容等

(1) 受検資格 公立中学校に在籍する1, 2年生

(【注】既に「あわっ子文化大使」に認定されている生徒を除く。)

(2) 形式・内容等

①出題形式 四者択一 30問

②内容・範囲 1・2年生共通

○「あわ文化テキストブック」の内容

- ・木簡から見える古代の阿波（古代）
- ・阿波おどりの歴史と魅力について語ろう（阿波おどり）
- ・「板東俘虜収容所」で結ばれた、日本とドイツとの交流（第九）
- ・アジア初演「歓喜の歌」（第九）
- ・人々の衣服を染めた阿波の藍（阿波藍）
- ・四国遍路とお接待（四国遍路）

(3) 合格基準 ・Web検定方式で、6割以上の正解をもって合格とする。

※「検定合格証」を合格者全員に発行する。

4 検定の流れ

(1) 受検の申込み

①各校で受検希望及び「あわっ子文化大使」希望の確認

②学校担当者は、受検者の名簿を送付（エクセルファイル・メール添付）

【提出先】 市町村立中学校 → 市町村教育委員会

県立中学校 → 教育文化課 あわっ子文化担当（濱田）

【提出期日】 11月16日（金）

(2) 検定用パスワード【全受検者共通パスワード】

あわっ子文化大使希望者用原稿用紙 送付

○発送日 1月 4日（金）[予定]

【市町村教育委員会・県立中学校へメールを送付】

(3) 検定について

①検定日 1月18日(金) [基準日]

[基準日に実施できない場合は、1/11~1/25の期間で学校が設定]

②時 間：検定30分間

③会 場 各中学校

(教師の監督のもと、厳正な検査が実施できるようご指導ください。)

(4) 提出物 あわっ子文化大使希望者の作文(県教育委員会に郵送又は手渡し)

※ 提出期日：1月25日(金) 必着

(5) 検定結果 3月上旬

(6) 注意事項

近隣中学校や校内で検定実施日が異なる場合があります。問題の内容については、絶対に他言しないよう、各校において指導してください。

5 「あわっ子文化大使」の認定について

(1) 「あわっ子文化大使」を希望する生徒は、1月18日までに「作文」を書き、学校に提出するよう指導してください。

・今年度のテーマは、パスワード送付時にお知らせします。

【昨年度のテーマ】

「あなたが未来に伝えたい「あわ文化」は何ですか。その「あわ文化」を未来に伝えるために、あなたはどのように取り組みますか。具体的に書きましょう」

・題は自由、校名、氏名、IDの下3桁を記入

・分量「600字から800字程度」

・用紙「A4版」

(2) 「あわ文化検定」の結果と「作文」から県教育委員会が総合的に評価し、選考します。

(3) 「あわっ子文化大使」に認定された生徒については、3月中旬から下旬に県庁において認定証授与式を行う予定です。(詳細は、後日連絡します。)

受検者用 I D (1 1 桁) の入力について (お願ひ)

全県共通					①学校番号 2桁	②学年 1桁	③個人番号 3桁			
a	w	a	3	0						

①学校番号 別表を参考にしてください。

②学年
1年生→1
2年生→2

③個人番号

0 0 1	}	学年で通し番号
0 0 2		
0 0 3		
⋮		
0 0 1	}	学年が変わると 0 0 1 から通し番号で
0 0 2		
0 0 3		
⋮		

例 万代中学校 (学校番号 9 9)

a	w	a	3	0	9	9	1	0	4	1	}	1年生の 41 } 43番 の場合
a	w	a	3	0	9	9	1	0	4	2		
a	w	a	3	0	9	9	1	0	4	3		
a	w	a	3	0	9	9	2	0	0	1	}	2年生の 1 } 3番 の場合
a	w	a	3	0	9	9	2	0	0	2		
a	w	a	3	0	9	9	2	0	0	3		